

おまかせクラウドアップセキュリティ

サービス開始年月日	2021年9月30日
サービスの概要	<p>クラウドアプリケーション（Microsoft 365、Google Workspace、Dropbox、Box）の法人向けプランをご利用中のお客さまに対するセキュリティ対策サービスです。</p> <p>未知の脅威やフィッシング詐欺、BEC（ビジネスメール詐欺）など日々高度化が進むメール攻撃をクラウドメール上で検知・防御します。また、クラウドストレージ上のマルウェアに感染したファイルの隔離や、マイナンバーなど個人情報を含むデータの可視化でクラウドアプリケーション上の情報資産保護に貢献します。セキュリティサポートオプションの追加でレポート共有やウイルス感染時の駆除支援も可能です。専用機器の設置やインストール作業は必要なく、クラウドアプリケーション上の連携で手軽に利用を開始できます。</p> <p><サービスイメージ></p> <p>●基本メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クラウドメール上のセキュリティ対策機能 <p>サイバー攻撃の約90%がメールを悪用した攻撃であり、近年BEC、フィッシング詐欺メール、ランサムウェアなど、攻撃が高度化しています。AIを活用した本文解析機能や、不正URLや添付ファイルの解析機能などで、なりすましメールや未知の脅威を検知・防御し、クラウドメール利用の安全性を高めることに貢献します。</p> ○クラウドストレージ上のセキュリティ対策機能 <p>マルウェア感染したファイルを検出・隔離します。クラウドストレージ上でのファイル共有において、マルウェアに感染しない、させないことに役立ちます。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ○クラウドアプリケーション上の個人情報の可視化 マイナンバーなどの情報が記載されたデータを可視化します。 ○導入支援 初期設定（アクティベーション）のサポートを実施します。 <p>●セキュリティサポートオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運用ポリシーの変更を代行設定 各機能のポリシー設定の変更をサポートします。 ○脅威検知状況の定期レポート（月1回） メール攻撃の検知・防御状況をレポートで共有します。次の対策や社内ルールの見直しなどに活用可能です。 ○隔離されたメール／ファイルの脅威解析支援と報告 お客さま申告に基づき、遠隔にて駆除支援を実施します。 	<p>●主な機能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な機能</th> <th>機能概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不正プログラム対策</td> <td>パターンマッチングやAI技術を活用し、クラウドメールの本文内や添付されたファイル内の不正プログラムを検知・防御</td> </tr> <tr> <td>不正URL対策機能</td> <td>クラウドメールに含まれるフィッシングサイトやマルウェアの仕込まれたWebサイトへのアクセスをブロック</td> </tr> <tr> <td>不正メール対策</td> <td>クラウドメールの模倣された不正なドメインの検知や、FromアドレスとReplyアドレスの違いを判定・防御</td> </tr> <tr> <td>サンドボックス機能</td> <td>未知脅威の可能性のあるファイルやURLを仮想OS上で実行・解析し、判定結果によって隔離などの措置を実施</td> </tr> <tr> <td>情報漏えい対策</td> <td>クラウドメールやクラウドストレージ内をスキャンし、個人情報を含むデータの利用状況を可視化</td> </tr> </tbody> </table>	主な機能	機能概要	不正プログラム対策	パターンマッチングやAI技術を活用し、クラウドメールの本文内や添付されたファイル内の不正プログラムを検知・防御	不正URL対策機能	クラウドメールに含まれるフィッシングサイトやマルウェアの仕込まれたWebサイトへのアクセスをブロック	不正メール対策	クラウドメールの模倣された不正なドメインの検知や、FromアドレスとReplyアドレスの違いを判定・防御	サンドボックス機能	未知脅威の可能性のあるファイルやURLを仮想OS上で実行・解析し、判定結果によって隔離などの措置を実施	情報漏えい対策	クラウドメールやクラウドストレージ内をスキャンし、個人情報を含むデータの利用状況を可視化
主な機能	機能概要												
不正プログラム対策	パターンマッチングやAI技術を活用し、クラウドメールの本文内や添付されたファイル内の不正プログラムを検知・防御												
不正URL対策機能	クラウドメールに含まれるフィッシングサイトやマルウェアの仕込まれたWebサイトへのアクセスをブロック												
不正メール対策	クラウドメールの模倣された不正なドメインの検知や、FromアドレスとReplyアドレスの違いを判定・防御												
サンドボックス機能	未知脅威の可能性のあるファイルやURLを仮想OS上で実行・解析し、判定結果によって隔離などの措置を実施												
情報漏えい対策	クラウドメールやクラウドストレージ内をスキャンし、個人情報を含むデータの利用状況を可視化												

料 金	●月額利用料（ライセンス単位） (税込)			
	プラン	10 ライセンス プラン	11～300 ライセンス プラン	301～ ライセンス プラン
	基本メニュー	330円	308円	275円
	基本メニュー + セキュリティサポー トオプション	462円	440円	407円
	<p>○クラウドアプリケーションは、お客さまご自身で本サービスと連携ができるクラウドアプリ（Microsoft 365、Google Workspace、Dropbox、Box）をご検討、ご契約いただく必要があります。</p> <p>○最低契約ライセンス数は10ライセンスとなります。</p> <p>○セキュリティサポートオプションのみのご契約はできません。</p> <p>○クラウドアプリケーションでご契約の1ID*1あたり、1ライセンス*2の契約が必要となります。</p> <p>○本サービスの対象となるクラウドアプリケーションを複数ご利用の場合は、ご利用ID数の最も多いクラウドアプリケーションのID数と同数のライセンス数をお申し込みいただきます。</p> <p>○本サービスの提供を受けるための初期設定において、クラウドアプリケーションの管理者IDおよびパスワードが必要になります。</p> <p>○本サービスの提供を受けるための初期設定については、お客さまご自身で設定をしていただきます。</p> <p>○ご利用開始月の翌月からご利用料金が発生します（初月無料）。ただし、ご利用開始月に解約された場合は、1カ月分の料金が発生します。</p> <p>○解約に伴う月額利用料は日割り計算いたしません。</p> <p>○プランの変更やライセンス数の変更を同月内に複数回実施した場合、当月内の最も高い料金を適用します（ただし、同月内の変更が1回の場合は、変更前の料金をお支払いいただきます）。</p> <p>○ご利用期間の最低利用期間はありません。</p> <p>*1 お客さまでご契約いただくクラウドアプリケーションの契約ライセンス数の単位を「ID」とします。</p> <p>*2 本サービスでお申し込みいただくライセンス数を「ライセンス」とします。</p>			
	●初期費用 不要 本サービスと連携が可能なクラウドアプリケーションをご利用の場合、本サービスに関する初期費用は不要です。			

提供条件等	<p>●提供可能回線 インターネットに接続可能な回線</p> <p>●提供エリア 全国</p> <p>●提供可能クラウドアプリケーション Microsoft 365、Google Workspace、Dropbox、Box ※クラウドアプリケーションはお客さまご自身でご契約いただく必要があります。 ※本サービスと連携ができるクラウドアプリケーション、およびプランの詳細については、公式HPの「サービス詳細」ページの「提供条件」をご確認ください。</p> <p>●ご注意事項 ○本サービスはクラウドアプリケーション上の脅威に対してそのリスクを低減させるためのサービスです。本サービスを導入することによりその脅威を完全に排除することを保証するものではありません。 ○本サービスのご利用には、フレッツ光などのインターネット接続サービス、ISPおよびクラウドアプリケーションのご契約が必要です（別途、初期費用、月額利用料などがかかります）。 ○ウイルス感染の状況によっては、ご利用中のウイルス対策ソフトをアンインストールのうえ、NTT東日本指定のソフトウェアをインストールしていただく場合があります。</p>
そ の 他	●サービス内容などの詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。 < https://business.ntt-east.co.jp/service/cas/ >